

ドレミだより

2016.6.24
7月号

6/11(土)親子イベント「小麦粉粘土遊び」を行いました!

よく使われる油粘土は誤食の危険性も高いため、ドレミ保育園の粘土遊びはもしもの時も安全な小麦粉粘土を主に使っています。イベントでは粉を練って粘土を作るところからご覧頂き、カラフルな小麦粉粘土ならではの遊びも楽しんで頂きました。作り方のレシピも配布しましたので、ご興味のある方は職員までお声がけ下さい。ご参加下さいました方々、ありがとうございました。



子どもたちの姿から「ちいさなお友達が来たよ」

5月末から新しくお友達が増えました。ベビーベッドでスヤスヤ眠るその姿に子ども達は興味津々!!

「オギャ〜!」と泣き出したらすぐに玩具のマカサセミルクを持って駆けつけ、「何で泣いてるの〜?」と心配したり、「手ちいさ〜ね。ぼくのは大きいよ!」とくらべたり。今までは園で一番の低年齢児だった子たちも、すっかりおにいさんおねえさんになり、そのと頭をなで、満足そうに微笑む姿があります。お友達との関わりの中で身も心も大きく成長してくれている子どもたち、本当に頼もしい限りです!

7月の予定

- 2日(土) 9:30-10:30 親子イベント「七夕」
- 11日(月) 避難訓練「火災」
- 25日(月) 身体測定
- 毎週水曜日 リトミック (6日、13日、20日、27日)
- 7月中 7-11 遊園開始 *別途案内申し上げます。

〜カエル〜



園庭でカエル等の虫探しを楽しむ姿があり、近くの田んぼおたまじゃくしを捕りに行きました。お部屋で毎日じつじつと眺め、「足生えとる!」「ちっちゃいのおる!」と興味津々です。後日、子ども達と田んぼへ行き「ハイパーイ」「また遊ぼうね」と成長したカエルを放しました。その後「カエルさん遊びに来てくれるかな?」と楽しみにしている姿があり、園庭でカエルを見つけると「来てくれたね」と喜んでふれあっていました。生き物にも優しく接する事を覚えていく子ども達の成長をこれからも見守ってまいります。



〜石少場〜



保育者と大きい山を作ったり、カッパに砂を入れてアイスcream等を作って遊んでいます。



「はい、どうぞ!」とチョコレートケーキを作って持って来て、「おいしい!」と保育者が言うと子ども達は笑顔になり何度も作ってくれます。友達と食べさせ合ったり、お誕生日の歌をうたいお祝いをしたりする姿もありますよ。以前は保育者がしていました。今では自分でカッパに入れて作り、出来ると見せてくれます。自分で出来る事が増え、日々の成長を感じています。



〜フラフープ〜

フラフープに2~3人で入り友達と一緒に電車ごっこをしています。「ぼくが運転手する!」「私がする!」と同時に皆かしたい時はジャンケンが出来るとは保育者したり、一緒に10数えたりと、代わってしています。友達に「いいよ」と言ってくれたり、月齢の小さい子にはゆっくりに合わせてくれる姿があります。「かたがと!かたがと!」と言い石少場やシロツメ草の駅に向かって歩いて行きます。子どもと一緒に「電車まだかな」と待っていると駅に来てくれて乗せてくれますよ。友達を思いやる気持ち少しづつ見られるようになり、私達もうれしいです。

